

(2) 2001年度 環境保全の取り組み

2001年度の環境保全の取り組みとして、資源の削減、特にフィルムの削減を課題として取り組みました。

このフィルム削減に関しては、2000年5月に導入したCTP (Computer to plate)が、その大きな役割を果たすと考えています。

CTPは、従来の印刷工程における製版工程すなわちフィルム作成を必要とせず、デザイン等の画像処理をするコンピュータから直接印刷機にかける刷版を制作します。

従って、このCTPの稼働率を上げる事は、即フィルムレスに繋がり資源の削減になると考えています。